



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ニッセンホールディングス

コード番号 8248 URL <http://www.nissen.info/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐村 信哉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員CFO兼グループ財務本部長 (氏名) 筑紫 敏矢

TEL 075-682-2041

四半期報告書提出予定日 平成26年4月28日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成25年12月21日～平成26年3月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	49,966	△6.7	△1,313	—	△1,367	—	△1,693	—
25年12月期第1四半期	53,573	66.6	△892	—	△616	—	△480	—

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 △1,996百万円 (—%) 25年12月期第1四半期 880百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	△27.11	—
25年12月期第1四半期	△7.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	99,761	25,767	25.8
25年12月期	95,403	26,451	27.7

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 25,749百万円 25年12月期 26,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	5.00	—	0.00	5.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年12月期の配当予想額は未定であります。

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成25年12月21日～平成26年12月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	196,800	0.2	△4,650	—	△4,650	—	△5,000	—	△78.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期1Q	66,669,432 株	25年12月期	63,473,832 株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	2,797,933 株	25年12月期	2,797,815 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期1Q	62,486,787 株	25年12月期1Q	60,676,340 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(その他の注記事項)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当第1四半期(平成25年12月21日～平成26年3月20日)の業績概況

当第1四半期における経済環境は、政府の景気対策等による景気回復の動きや消費税増税前の駆け込み需要の動きがみられたものの、個人消費におきましては引き続き楽観視できない状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループは、中期経営計画「Nissen Vision 50」に掲げた目標の達成と早期の業績回復に向けた取り組みを推進いたしました。

当社は平成25年12月2日付にて株式会社セブン&アイ・ネットメディアと資本業務提携契約を締結し、平成26年1月29日付にて、同社の子会社並びに株式会社セブン&アイ・ホールディングスの連結子会社となりました。当社グループは、セブン&アイ・ホールディングスグループ(セブン&アイ・ホールディングス及びその子会社・関連会社を「セブン&アイ・ホールディングスグループ」といいます)との資本業務提携により、新たな企業価値を創造し、また、セブン&アイ・ホールディングスグループ全体としてのオムニチャネル戦略を推進することにより、競合他社と差別化された商品・サービスの提供を実現し、事業の成長と強化を図ってまいります。

当第1四半期における当社の連結業績は、コマース事業のニッセンにおける稼働客数減少に伴う減収減益の影響が大きく、売上高49,966百万円(前年同期比6.7%減)、営業損失1,313百万円(前年同期営業損失892百万円)、経常損失1,367百万円(前年同期経常損失616百万円)、四半期純損失1,693百万円(前年同期四半期純損失480百万円)となりました。

(単位：百万円)

	平成25年12月期第1四半期		平成26年12月期第1四半期	
		前年同期比		前年同期比
売上高	53,573	66.6%増	49,966	6.7%減
営業利益	△892	—	△1,313	—
経常利益	△616	—	△1,367	—
四半期純利益	△480	—	△1,693	—

②セグメント別の業績概況

コマース事業

コマース事業における売上高は48,491百万円(前年同期比7.2%減)、セグメント損失は1,254百万円(前年同期セグメント損失804百万円)となりました。

株式会社ニッセンにおきましては、お客様の購買を促す商品戦略の推進、季節感にマッチした販売促進策、ネットにおける売り場とサービスの強化、Tポイント制度の開始(平成26年4月1日より)等、下期以降の受注回復に向けた重点施策を確実に進めておりますが、足元では前期までの稼働客数減少の影響が残り、売上高は前年同期の実績を下回りました。営業利益につきましても、減収による利益の減少に加え、稼働客数減少に歯止めをかけるため、カタログ費等のプロモーション費用を積極的に投下したことにより、前年同期の実績を下回りました。

シャディ関連連結3社（シャディ株式会社及び同社の完全子会社である株式会社エニシル、スリーハート・コーポレーション株式会社を「シャディ関連連結3社」といいます）におきましては、EC事業における一部不採算事業の縮小等により売上高は前年同期の実績を下回りましたが、営業利益につきましては、不採算事業の縮小による効果や販売管理費の削減等により前年同期の実績を上回りました。

ファイナンス事業

ファイナンス事業の売上高は353百万円（前年同期比8.9%減）、セグメント利益は41百万円（前年同期比86.0%減）となりました。

株式会社ニッセンライフにおきましては、対面での説明を希望されるお客様に対する訪問コンサルティングの強化や、ウェブサイトにおける保険商品検索システム「持病があっても安心ナビ」を活用すること等により、新規顧客獲得数は順調に推移しております。売上高につきましては不採算チャネルであるテレマーケティング事業を縮小したことにより前年同期の実績を下回りましたが、販売効率が改善したこと等で営業利益は前年同期の実績を上回りました。

持分法適用関連会社のニッセン・ジー・イー・クレジット株式会社におきましては、貸倒関連費用が前年よりも増加したこと等により持分法による投資損益が前年同期の実績を下回りました。

その他事業

その他事業の売上高は1,148百万円（前年同期比16.6%増）、セグメント利益は28百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

宝飾事業におきましては、消費税増税前の駆け込み需要により業績が順調に推移しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比4,357百万円増加し、99,761百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少に対し、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比5,041百万円増加し、73,993百万円となりました。これは主に短期借入金の減少に対し、支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末比683百万円減少し、25,767百万円となりました。これは主に第三者割当増資による資本金、資本剰余金の増加に対し、利益剰余金の減少によるものです。

(単位：百万円)

	平成25年12月期末	平成26年12月期 第1四半期末	増減
総資産	95,403	99,761	4,357
負債	68,951	73,993	5,041
純資産	26,451	25,767	△683

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成26年2月3日に公表した見通しから変更はありません。通期における実際の業績につきましては、当社及び当社グループを取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動などの様々な要因により本資料発表日現在の見通しとは異なる可能性を多く含みます。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,416	4,161
受取手形及び売掛金	15,111	20,669
たな卸資産	16,903	17,735
前払費用	6,278	7,225
未収入金	8,933	8,778
為替予約	863	311
その他	1,494	731
貸倒引当金	△477	△596
流動資産合計	54,524	59,017
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,524	13,317
その他(純額)	10,751	10,715
有形固定資産合計	24,276	24,033
無形固定資産		
のれん	707	683
その他	7,509	7,266
無形固定資産合計	8,217	7,949
投資その他の資産		
投資有価証券	6,499	6,544
その他	2,632	2,977
貸倒引当金	△744	△761
投資その他の資産合計	8,386	8,760
固定資産合計	40,879	40,743
資産合計	95,403	99,761
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,610	33,807
短期借入金	5,189	4,190
未払金	7,463	7,495
未払法人税等	348	387
返品調整引当金	196	167
返品破損引当金	23	18
販売促進引当金	287	190
事業整理損失引当金	69	69
その他	6,893	7,311
流動負債合計	48,082	53,637
固定負債		
長期借入金	11,858	11,600
リース債務	5,905	5,589
退職給付引当金	1,620	1,635
その他の引当金	43	52
資産除去債務	284	285
その他	1,156	1,191
固定負債合計	20,869	20,355
負債合計	68,951	73,993

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,218	11,873
資本剰余金	11,240	11,895
利益剰余金	4,069	2,375
自己株式	△922	△922
株主資本合計	25,604	25,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	307	377
繰延ヘッジ損益	522	150
その他の包括利益累計額合計	830	528
新株予約権	16	18
純資産合計	26,451	25,767
負債純資産合計	95,403	99,761

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月21日 至平成25年3月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月21日 至平成26年3月20日)
売上高	53,573	49,966
売上原価	34,442	31,884
売上総利益	19,131	18,081
返品調整引当金繰入額	146	149
返品調整引当金戻入額	172	166
差引売上総利益	19,156	18,098
販売費及び一般管理費	※ 20,049	※ 19,412
営業損失(△)	△892	△1,313
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	3	0
受取手数料	9	11
持分法による投資利益	265	—
雑収入	103	62
営業外収益合計	383	75
営業外費用		
支払利息	84	69
持分法による投資損失	—	17
雑損失	23	42
営業外費用合計	107	129
経常損失(△)	△616	△1,367
特別利益		
固定資産売却益	—	10
投資有価証券売却益	280	—
新株予約権戻入益	0	0
特別利益合計	280	10
特別損失		
固定資産除売却損	3	1
特別損失合計	3	1
税金等調整前四半期純損失(△)	△339	△1,358
法人税、住民税及び事業税	116	538
法人税等調整額	24	△202
法人税等合計	140	335
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△480	△1,693
四半期純損失(△)	△480	△1,693

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月21日 至平成25年3月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月21日 至平成26年3月20日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△480	△1,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	763	69
繰延ヘッジ損益	598	△371
その他の包括利益合計	1,361	△302
四半期包括利益	880	△1,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	880	△1,996
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年1月29日付で、株式会社セブン&アイ・ネットメディアから第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第1四半期連結会計期間において資本金が655百万円、資本準備金が655百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が11,873百万円、資本剰余金が11,895百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年12月21日 至 平成25年3月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	コマース事業	ファイナンス 事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	52,206	388	978	53,573	—	53,573
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33	—	6	40	△40	—
計	52,240	388	984	53,613	△40	53,573
セグメント利益又は損失 (△)	△804	292	26	△484	△132	△616

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△132百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△132百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成25年12月21日 至 平成26年3月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	コマース事業	ファイナンス 事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	48,466	353	1,146	49,966	—	49,966
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25	—	1	27	△27	—
計	48,491	353	1,148	49,993	△27	49,966
セグメント利益又は損失 (△)	△1,254	41	28	△1,185	△182	△1,367

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△182百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△182百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(その他の注記事項)

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年12月21日 至平成25年3月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月21日 至平成26年3月20日)
広告宣伝費	4,471百万円	4,848百万円
運賃及び荷造費	3,976百万円	3,730百万円
給料	3,334百万円	3,107百万円
販売促進費	2,019百万円	1,852百万円
支払手数料	1,574百万円	1,456百万円
貸倒引当金繰入額	187百万円	204百万円
退職給付費用	71百万円	84百万円
販売促進引当金繰入額	—百万円	68百万円